

競技上の確認事項

1 エントリーについて

- (1) 今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできない。
- (2) コンポジション用紙の提出は、第1試合は9時までに、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。連続試合の場合は試合終了後直ちに本部に提出する。
- (3) キャプテンの番号に○印を付ける。
- (4) 最大14名（選手12名、リベロ2名）までユニフォームを着てベンチに入ることができる。ただし、13名以上は、必ずリベロを2名入れること。
- (5) JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできない。また、登録料未納の選手も同様とする。

2 クイックモップァーについて

今大会を通してクイックモップァーを導入する。クイックモップァーについては各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は記録席脇とする。また、選手がそれを担当する場合（部員が12名～14名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからでも可とする。使用するタオル等については各チームで準備する。

3 競技服装について

- (1) アンダーウェアに関して
 - ① ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。ただし、はみ出していない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許される。
 - ② アンダーウェアについても、上記同様はみ出してはならない。ただし、首などやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用することとする。
 - ③ 医療を目的としたサポーターやニーガードについての規則はないが、明らかに色が違う腰に帯状に巻くサポーター類はユニフォームの下に着用することとする。
- (2) リベロプレーヤーのユニフォームに関して
 - ① ルールブック第6章、第2項に従う。（ベストは不可）
「ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない」と記載されていますが、「対照的」の定義がされていないので、誰が見ても区別ができるものを着用してください。（第3色の色が必要）
 - ② 審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合もある。
 - ③ リベロプレーヤーは、ゲームキャプテンおよびチームキャプテンになれない。
- (3) ソックスについて
くるぶしが見える短いソックスは禁止する。またソックスの長さはチームで揃える。

4 外部コーチ（監督）について

- (1) 承認願を大会初日の9時までに本部に提出または提示する。
- (2) 外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。

5 開館時間並びに試合までの流れについて

8:30	開 館
8:30 ~ 9:00	第1試合・第2試合のチームが練習する
9:00 ~ 9:10	第2試合のチームがネットを優先する
9:10 ~ 9:20	第1試合のチームがネットを優先する
9:20 ~ 9:25	第1試合のチームのみ練習する
9:30	プロトコール

6 補助役員生徒について

第1日目・第2日目の第2試合以降の補助役員生徒については、第2試合は第4試合の2チームから4名ずつ出す。第3試合は、第1試合の負けチームとし、負けチームは次の試合ではなく、負けた試合から2試合後の試合の補助役員を担当する。

7 第3日目のリーグ戦の試合順序

試合順	1	2	3	4	5	6
対戦チーム	A-D	B-C	A-B	C-D	B-D	A-C

- (1) 連続試合は、前の試合終了30分後にプロトコールを開始する。
- (2) 点示・ラインズマンは、試合のないチームから4名ずつ出す。
- (3) 勝敗が並んだ場合には、得セット率で順位を決定する。得セット率でも順位が決まらない場合は得点率で順位を決定する。

得セット率 得セット／失セット 得点率 総得点／総失点

8 使用球について

男子 モルテン 女子 ミカサ

9 ベンチスタッフについて

マネージャーは生徒のみとする。

10 給水のためのタイムアウトについて

熱中症の防止を目的に片方のチームが各セット13点に達したら、「給水のためのタイムアウト」をもうける。

- (1) 時間は**30秒**とする。副審が吹笛する。給水を声で指示をする。シグナルはなし。
- (2) 給水はベンチ後方のウォームアップエリア付近で行う。
- (3) 監督・コーチは着席をし、選手に指示等はできない。選手の給水・汗拭きの時間とする。
- (4) 第3セットは、13点でサイドチェンジをした後に給水のためのタイムアウトを取る。サイドチェンジを完了してから**30秒**とする。